

安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名	つねピカPro
販売元	株式会社佐々木総合サービス
所在地	神奈川県海老名市社家2丁目8番20号
推奨用途及び使用上の制限	鏡、ガラス等の硬質面の洗浄兼コーティング 用途以外に使用しないこと。食品・食器・調理器具・床面には使用しないこと。特殊加工面や液晶画面は目立たない部分で確認してから使用すること。
製造者名	株式会社コムスタイル・ケミカル
所在地	東京都渋谷区恵比寿西1-15-2-1008
電話番号	03-5489-7567

2. 危険有害性の要約

GHS分類		
物理化学的危険性	爆発物 可燃性ガス エアゾール 酸性性ガス 高圧ガス 引火性液体 可燃性固体 自己反応性化学品 自然発火性液体 自然発火性固体 自己発熱性化学品 水反応可燃性化学品 酸化性液体 酸化性固体 有機過酸化物 金属腐食性物質 鈍性化爆発物 急性毒性(経口) 急性毒性(経皮) 急性毒性(吸入:気体) 急性毒性(吸入:蒸気) 急性毒性(吸入:粉じん、ミスト) 皮膚腐食性/刺激性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 呼吸器感作性 皮膚感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 生殖毒性・授乳影響 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない 区分に該当しない(分類対象外) 分類できない 区分に該当しない(分類対象外) 区分に該当しない(分類対象外) 区分3 区分に該当しない(分類対象外) 分類できない 分類できない 区分に該当しない(分類対象外) 分類できない 分類できない 区分に該当しない(分類対象外) 分類できない 分類できない 区分に該当しない(分類対象外) 分類できない 分類できない 分類できない 区分に該当しない 分類できない 区分に該当しない(分類対象外) 分類できない 分類できない 分類できない 区分2 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 区分2 分類できない 区分あり 区分2 区分2 区分あり 区分2 分類できない 区分2 区分3 分類できない
健康に対する有害性		中枢神経系 全身毒性 血液系
環境に対する有害性	誤えん有害性 水生環境有害性 短期(急性) 水生環境有害性 長期(慢性) オゾン層への有害性	分類できない 区分2 区分3 分類できない

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル

注意喚起語

警告

危険有害性情報

注意書き

安全対策

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)

取り扱い後は手をよく洗うこと。(P264)

保護手袋／保護衣／眼の保護具／顔の保護具を着用すること。(P280)

応急措置

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

(P301+P330+P331)

皮膚に付着した場合は、石鹸と水で十分に洗うこと。(P302+P352)

保管

容器を密閉して換気の良い場所で施錠して保管すること。(P405)

廃棄

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

No.	成分	含有量(%)	CAS番号
1	水	>= 85.0	7732-18-5
2	イソプロピルアルコール	<= 10.0	67-63-0
3	アルキル(C12-C16)ベンジルジメチルアンモニウムクロライド	<= 0.20	68424-85-1
4	オクタメチルシクロテトラシロキサン(不純物)	<= 0.20	556-67-2

4. 応急措置

吸入した場合

被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。
呼吸が止まっている場合は衣類をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。
体を毛布などでおおい、保温して安静を保つ。
直ちに医療措置を受ける手配をする。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類すべてをただちに脱ぐ。
皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄すること。
コンタクトレンズをしていて容易に取り外せる場合は取り外す。
その後も洗浄を続けること。
刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。
無理に吐かせないこと。
直ちに医師の手当てを受けること。

応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

医師に対する特別な
注意事項 症状に応じて処置すること。

5. 火災時の措置

消火剤 泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素、乾燥砂。

使ってはならない消火
剤 棒状注水

火災時の特有の危険
有害性 燃焼時に有害なガスが発生する恐れがある。
煙の吸入を避ける。
加熱により容器が破裂する恐れがある。

特有の消火方法 消火作業は可能な限り風上から行う。
周辺火災の場合に移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。
火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
周囲の設備等に散水して冷却する。
消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

消火を行う者の保護 防火衣、ヘルメット、手袋、ゴムブーツを含む標準的な防護衣、自給式呼吸器(SCBA)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事
項、保護具及び緊急
時措置 関係者以外の立ち入りを禁止する。

閉鎖された場所に入る時は事前に換気を行う。
適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事
項 安全を確認してから、流出防止の措置をとる。
環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の
方法・機材 全ての着火源を取り除く。
可燃性物質を流出物から遠ざける。
バーミキュライト、砂、土などの材料を用いて製品を吸収し、廃棄のため容器に納める。
水路、下水道、地下または密閉地域への流入を防ぐ。
容器に回収して再使用することは絶対に避けること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱い注意事項 作業所の十分な換気を確保する。
裸火、熱源または発火源の近くで取り扱ってはいけない。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
長時間のばく露を避けること。
接触回避 眼及び皮膚への接触を避ける。
指定された個人用保護具を使用すること。
衛生対策 使用中は飲食や喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手、目、口を洗うこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用前に洗濯すること。

保管
安全な保管条件 容器を密閉して直射日光を避け、涼しく換気の良いところで施設して保管すること。
熱、火花、裸火から離して保管する。子供の手の届かないように保管すること。
凍結を避けること。
安全な容器包装材料 元の容器又は耐薬品性のある密閉容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

成分	値
イソプロピルアルコール	400ppm
酢酸	10ppm

管理濃度

成分	値
イソプロピルアルコール	200ppm

設備対策

作業所の十分な換気を確保する。
 取扱い場所の近くに洗眼設備及び手洗い設備を設けることが望ましい。
 防爆設備を使用すること。

保護具

呼吸用保護具 適切な呼吸器保護具を着用すること。
 手の保護具 適切な保護手袋を着用すること。
 眼、顔面の保護具 適切な眼、顔面の保護具を着用すること。
 皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	微白色微濁
臭い	原料臭(IPA臭)
融点・凝固点	データなし
沸点又は初留点及び 沸点範囲	35.0℃
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発 上限界／可燃限界	データなし
引火点	38.0℃
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	6.1～7.9
動粘性率	データなし
溶解度	水に溶解
n-オクタノール／水分 配係数(log値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対 密度	0.96 - 1.00
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の条件下では、反応しません。
化学的安定性	通常の条件では安定。
危険有害反応可能性	強酸化剤、強酸、強アルカリとの接触により反応する可能性がある。高温又は火災時に、刺激性又は有害なガスが発生する恐れがある。
避けるべき条件	高温、直射日光、火気、火花、静電気放電、凍結を避ける。

混触危険物質 強酸化剤、強酸、強アルカリ。

危険有害な分解生成物 火災時の燃焼により、刺激性又は有害ガスが発生する恐れ。

11. 有害性情報

急性毒性(経口) データなし
急性毒性(経皮) データなし
急性毒性(吸入:気体) データなし

急性毒性(吸入:蒸気) データなし

急性毒性(吸入:粉じん、ミスト) データなし
皮膚腐食性/刺激性 データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 データなし
呼吸器感作性 データなし
皮膚感作性 データなし
生殖細胞変異原性 データなし
発がん性 データなし
生殖毒性 データなし
生殖毒性・授乳影響 データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露) データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露) データなし
誤えん有害性 データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性 短期(急性) データなし
水生環境有害性 長期(慢性) データなし
残留性 データなし
分解性 データなし
生体蓄積性 データなし
土壤中の移動性 データなし
オゾン層への有害性 データなし

13. 廃棄上の注意

地域の廃棄規制

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号 UN 1993
正式輸送名 その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)
国連分類 3
容器等級 III

海洋汚染物質 該当

国内規制
海上規制情報 船舶安全法の規定に従う
航空規制情報 航空法の規定に従う
陸上規制情報 消防法の規定に従う

輸送の特定の安全対策及び条件 容器の破損、漏れがないことを確認する。
容器を密閉し、転倒、落下、衝撃、摩擦を避けること。
荷崩れ防止を確実にすること。
直射日光、高温、凍結を避けること。
漏出した場合は、河川、下水、土壌への流出を防止すること。
食品、飼料と混載しないこと。

15. 適用法令

労働安全衛生法
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 イソプロピルアルコール、アルキル(C12-C16)ベンジルジメチルアンモニウムクロライド、オクタメチルシクロテトラシロキサン

化学物質排出把握管理促進法 該当しない

毒物及び劇物取締法 該当しない

消防法 該当しない

16. その他の情報

参考文献

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 - 化学物質総合情報提供システム

環境省 - 化学物質情報検索支援システム

厚生労働省 - 職場のあんぜんサイト

原料メーカー各社 - 製品安全データシート

注記

この製品安全データシートに記載されている内容は、作成時点の知見による代表値であり、規格、及び保証値を示すものではなく、必ずしも十分なものではありません。また、推奨される産業衛生措置および安全な取扱い方法は、通常の取扱いにおいて適用した方が良いと思われる内容を記載しておりますが具体的な用途や取扱条件に照らして、推奨事項が適切かどうかご検討くださいますようお願い致します。